

表彰

◎杉並区長賞

第1分団	部	長	栗原	義治
第1分団	団	員	矢口	泰之
第2分団	団	員	金城	道也
第2分団	団	員	塩崎	隆太
第3分団	班	長	菊池	紅汰
第4分団	団	員	平本	圭一
第5分団	団	員	大塚	陸
第5分団	団	員	内田	皓
第6分団	副分団長		小林	美穂
第6分団	班	長	菊川	敬子
第7分団	団	員	田中	駿作
第7分団	団	員	掛川	稔
第9分団	班	長	木下	祐司
第9分団	団	員	田原	武史

◎消防総監賞

【優良団体】 杉並消防団



【功績賞】

第6分団	副分団長	市川	博
第7分団	副分団長	田中	茂
第7分団	副分団長	樋川	建夫
第8分団	副分団長	大津	圭一

【優良消防団員】

第1分団	部	長	新井	清市
第1分団	班	長	内藤	晃市
第1分団	団	員	矢口	泰之
第2分団	部	長	小原	克久
第2分団	班	長	佐藤	明寿
第3分団	部	長	菊池	正展
第4分団	部	長	佐久間	幸夫
第4分団	部	長	佐山	明仁
第6分団	部	長	末岩	優子
第6分団	班	長	三本	隆
第8分団	団	員	黒野	巧己
第9分団	副分団長		高野	征則
第9分団	部	長	浅井	貴美子
第9分団	部	長	土井	丈生

【救命講習普及業務功労】

団本部	副団長	野村	敏子
第2分団	分団長	石黒	晴一
第2分団	部長	毛塚	まさみ
第2分団	班長	渡邊	花子
第2分団	団員	森	さくら
第2分団	団員	富樫	光恵
第3分団	部長	北村	茂雄
第6分団	部長	齊藤	祐利子
第6分団	班長	廣瀬	充明
第6分団	団員	遠藤	桂子
第6分団	団員	落合	瞳
第7分団	班長	氏橋	佳穂里

【防災訓練指導業務功労】

団本部	副分団長	松井	仲子
第2分団	団員	富樫	光恵
第3分団	部 長	北村	茂雄
第6分団	部 長	脇坂	達也
第6分団	班 長	廣瀬	充明
第6分団	団員	落合	瞳
第6分団	団員	遠藤	桂子
第7分団	団員	九島	守

◎防災部長賞

【救命講習普及業務功労】

第6分団	部	長	末岩	優子
------	---	---	----	----

【防災訓練指導業務功労】

第2分団	団	員	森	さくら
第6分団	副分団長		市川	博
第6分団	部	長	坂本	みどり

◎方面本部長賞

【救命講習普及業務功労】

第6分団	団	員	鬼塚	奏
------	---	---	----	---

【防災訓練指導業務功労】

第1分団	分団長	安達	章久
第2分団	班長	古瀬	誠直
第6分団	部長	末岩	優子
第6分団	班長	菊川	敬子

【職務執行適切功労】 消防団操法大会

第6分団	副分団長	小林	美穂	
第6分団	班	長	菊川	敬子
第7分団	団	員	岡澤	梨奈
第5分団	団	員	平井	咲帆
第2分団	団	員	深澤	さより
第1分団	団	員	山花	和華

◎杉並消防署長賞

【分団】

優秀分団	第6分団
優良分団	第2分団
	第9分団

【優良団員】

第1分団	副分団長	渡部	修士
第1分団	団員	眞野	寛樹
第2分団	団員	辻村	千尋
第2分団	団員	笹原	谷彦
第2分団	団員	片海	佑香
第2分団	団員	來本	喜幸
第3分団	団員	須藤	彩
第3分団	団員	小林	龍史
第4分団	部長	小林	宏益
第5分団	部長	浅賀	信夫
第5分団	班長	濱野	聖司
第5分団	団員	浪川	理哉
第5分団	団員	木村	昌平
第6分団	副分団長	岡本	昭彦
第6分団	副分団長	市川	博
第6分団	部長	能村	美知子
第6分団	班長	伊藤	卓
第6分団	班長	廣瀬	充明

第7分団	団	員	松田	紘子
第7分団	団	員	中居	義明
第7分団	団	員	石原	秀一
第7分団	団	員	齋藤	真人
第8分団	団	員	池田	力矢
第8分団	団	員	松本	健二
第9分団	部	長	新井	眞一
第9分団	班	長	鈴木	清司
第9分団	団	員	松浦	貴範
第9分団	団	員	松尾	由孝
第9分団	団	員	有馬	克昌

【救命講習普及業務功労】

第2分団	班	長	古瀬	誠直
第2分団	班	長	佐藤	明寿
第2分団	団	員	大原	耕人
第2分団	団	員	山内	泰彦
第7分団	班	長	家徳	晃裕
第7分団	団	員	齋藤	真人

【防災訓練指導業務功労】

第2分団	団	員	大原	耕人
第3分団	班	長	岩崎	直人
第4分団	副分団長		鈴木	満利夫
第6分団	団	員	鬼塚	奏
第9分団	副分団長		依田	健治
第9分団	副分団長		松尾	文治
第9分団	団	員	金子	富美恵

【入団促進】

第1分団	副分団長	遠藤	泰雄
第1分団	団員	矢口	泰之

【消防操法指導】

第1分団	部	長	栗原	義治
第2分団	副分団長		齋藤	貴士
第2分団	部	長	深澤	法弘
第2分団	団	員	大原	耕人
第5分団	分団長		柳河	富男
第5分団	副分団長		平山	聖一
第6分団	副分団長		市川	博
第6分団	副分団長		岡本	昭彦
第6分団	班	長	伊藤	卓
第6分団	班	長	廣瀬	充明
第7分団	分団長		内藤	正幸
第7分団	副分団長		田中	茂

◎日本消防協会会長表彰

【永年勤続】

団本部	大規模災害団員	藤野	孝
-----	---------	----	---

【家族】

第9分団	副分団長	松尾	文治
	団員	松尾	孝人
	団員	松尾	由孝
	団員	松尾	孝太
	団員	松尾	孝弘

※日付は全て令和7年1月1日付

はぎなみ消防団広報

けやき



No.89

杉並消防団
広報委員会

編集・発行

令和7年杉並消防団始式



田原杉並消防団長



昨年中に入団した団員の紹介

令和7年1月11日（土）、セシオン杉並において、杉並消防団の新春を飾る「令和7年杉並消防団始式」が多くのご来賓ならびに地域の皆様をお迎えし、盛大に挙行されました。

田原杉並消防団長の訓示、杉並区長の告示、杉並消防署長の式辞に続き、活動実績が優秀な団員の表彰、昨年中に入団した団員の紹介を行いました。

最後に、高橋副団長から消防団運営に対するご支援、ご協力への御礼と激励に対する謝辞で式典は閉会しました。

【団長訓示】

（前略）さて、本年は、阪神・淡路大震災から30年の節目となる年であり、今後発生が懸念される首都直下型地震や近年頻発する気候変動による風水害の対応など、都民の生命、財産を守り管内の住民が安心して暮らせる街づくりが、私たち消防団員の最大の使命であることを、改めて、団員一人一人が肝に銘じ取り組んでまいります。

このことから、本年は次の三点を重点とした消防団活動を推進してまいります。

一つ目は、消防団員の確保であります。

広報委員会作成の広報誌「けやき」による消防団活動の紹介やホームページなどを活用した募集活動を積極的に展開してまいります。

二つ目は、災害活動能力の強化であります。

杉並消防署との連携を密とした火災現場での消防団による主体的な消火活動が定着するよう、組織的な災害活動能力の強化を図ってまいります。

三つ目は、地域防災力の向上であります。

大震災に備えた住民の初期消火能力の向上を目的とした防火防災訓練をはじめ、救命講習、総合防災教育を積極的に推進してまいります。

この三つの重点を柱として、課せられた使命の重要性を深く認識し、杉並区民の負託に応えていく覚悟であります。結びに、本日ご臨席を賜りました皆様の更なるご活躍とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭の訓示といたします。（後略）

令和6年度杉並区消防団合同点検

令和6年10月13日（日）、立正佼成会法輪閣駐車場において、杉並・荻窪両消防団による杉並区消防団合同点検が実施されました。合同点検は、消防団の士気・規律と災害活動技術の錬成状況を確認するために行われます。

当日は両消防団の部隊検閲が行われ、その後、震災総合訓練も行われました。先ず住宅倒壊現場を消防団員が発見、無線で団本部に伝達、到着した救助班、救護班により負傷者の救助活動を行いました。更に余震により発生した火災を一斉放水で鎮圧し、一連の訓練を終えました。



【部隊検閲】

各分団整列したところを
来賓の方々に見ていただきます



【救助班による救助活動】

チェーンソーを用いて倒壊家屋
の一部を解体し、中に閉じ込めら
れた人を救助します



【救護班による応急手当】

担架で運ばれてきた傷病者に
心肺蘇生と AED を用いた除細動
を施し救命を試みます



【一斉放水】

余震で発生した火災を
一斉放水で鎮圧します

初出場で健闘！ 都大会で準優勝！



【指揮者】小林美穂
署・事務局・指導者・支援の方
達のおかげで、最高の選手達と
次に繋がる結果をだせたと思い
ます。ありがとうございました！



【1番員】菊川敬子
支えてくれた皆様そして選手
達、本当にありがとうございました！！



【2番員】岡澤梨奈
貴重な経験ができてよかった
です。ありがとうございました！



【3番員】平井咲帆
選手の皆さん、支援してくれ
た皆さんと最高の経験ができ
ました！



【4番員】深澤さより
唯一無二のメンバーで作り上げ
た空気感好きでした。またやり
たい！！！！



【補手】山花和華
このメンバーでとても楽しかつ
たです！ありがとうございました！



令和6年10月26日（土）、東京消防庁消防学校（渋谷区）で開催された「第52回東京都消防操法大会・女性消防操法の部」に、杉並消防団女性隊が初めて出場しました。本大会に向け、約4ヶ月間にわたり全9個分団の支援を受けながら練習を重ね、技術の向上とチームワークの強化に努めてまいりました。大会当日は、全員がこれまでの成果を存分に発揮しました。結果は惜しくも準優勝となりましたが、練習期間を通じて他分団との交流を深める貴重な機会となりました。

杉並消防団は本大会で得た経験と築いた絆を今後の活動に活かし、さらなる技術向上と団結力の強化を図りながら、地域の安全・安心に貢献してまいります。



ほとんどの訓練は日が暮れてからの開始だった為、各分団が交代で照明・水利・ホース等の準備・撤収に集まりました。

大会当日夜は、選手を囲んで準優勝を祝うとともに、支援期間を振り返りました。



<女性隊から>分団を通り越し、一緒に訓練を乗り越えて皆で闘いました。私たちのコメントだけでなく、指導員からのコメントも皆さんにお届けしたいです！！

【第1分団指導員】栗原
指導者として力不足でしたが、良い経験になりました！

【第2分団指導員】齋藤・深澤（法）・大原
指導員が逆に選手達のやる気に導かれた充実の4ヶ月でした。

【第5分団指導員】柳河・平山
選手の皆さんの取り組み方に感銘を受けました。

【第6分団指導員】岡本・市川・廣瀬・伊藤
後一步届きませんでした。選手には拍手と感謝、お疲れ様でした。

【第7分団指導員】内藤・田中（茂）
みんな長期間の訓練よく耐えて頑張っていました。



始式での表彰後、団長を囲んで
選手・指導員で記念撮影

杉並消防団災害活動訓練 in 夢の島

令和6年11月16日(土)、東京消防庁夢の島消防訓練場(江東区夢の島)をお借りして、杉並消防団災害活動訓練が行なわれました。

緊急走行訓練で、赤色灯を点灯しサイレンを鳴らし、マイクを使って注意喚起をしながらの緊急走行を体験しました。クランクや狭い道、S字、スラロームなどでの、安全かつスピーディーな運転のノウハウも学びました。

火災出動訓練では、火災発生の一報を受けて地図で現場を確認し、緊急走行で現場に向かい、消防団の車に載せたポンプを用いて近くの水利*からホースに水を送り、実際の放水まで体験しました。

いつも以上に実践的で、とても学びが多かったです。

また、他分団との協働・連携の良い機会にもなりました。

水利* 消火用の水を確保できる場所



【緊急走行訓練】

赤信号の交差点に進入する際は注意喚起を行いながら歩行者の行動に気をつけます



【火災出場訓練】

実際の建物の窓に向かって放水するイメージを体験することができました

杉並消防団 消防団員募集



入団資格

18歳以上の健康な方で杉並消防団管内に在住・在勤・在学の方
杉並消防団事務局 杉並消防署内 03-3393-0119(内線 321)

問合せ先

まずは活動の見学など、お気軽にお問い合わせください

◆◆ 入 団 ◆◆

令和6年11月 1日付	鈴木 皓成 (第7分団)	令和6年12月 1日付	濱 淳一郎 (第6分団)
令和7年 1月 1日付	高崎 望 (第1分団)		
令和7年 2月 1日付	関口健太郎 (第2分団)	安藤 渉 (第8分団)	
令和7年 3月 1日付	鷹尾めぐみ (第1分団)	向井 近 (第7分団)	三浦 勘一 (第9分団)

◆◆ 退 団 ◆◆

令和6年 8月15日付	内田 潤平 (第4分団)	令和6年 8月31日付	加藤 秀 (第8分団)
令和6年10月26日付	平田 光直 (第7分団)		
令和6年12月31日付	粒良 和 (第7分団)	滝澤 農 (第7分団)	
令和7年 1月31日付	為ヶ井眞佐美 (第5分団)	長澤 智夫 (第8分団)	川端 康浩 (第8分団)
	宮川富美枝 (第8分団)	今野 涉輝 (第8分団)	吉田 浩士 (第9分団)
令和7年 2月28日付	須藤 彩 (第3分団)		